

質 問 通 告 書

令和7年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
1	千 田 恭 平 (6 0 分) 【一問一答】	1 公共施設の活用の方向性について (1) 千厩地域における市民センター、図書館、体育館、文化ホールなど市民に身近な施設の現状（築年数など）を伺う (2) 今後の公共施設の活用の方向性について伺う	市 長
		2 集落支援員について (1) 支援員制度の目的は何か (2) 制度の定着をどう地域で進めていくのか	市 長
		3 FMあすもについて (1) 現状の運営についての評価は (2) 課題と対策について伺う (3) 13年経過し、機器の更新計画は	市 長
		4 職員の名札について (1) 現状は、名札の目的は何か (2) 市職員に対するカスタマーハラスメントの現状は (3) 文書における氏名表記の基準は	市 長
2	佐 藤 幸 淑 (4 0 分) 【一問一答】	1 一関市立地適正化計画の策定について (1) 一関市立地適正化計画の策定方法を伺う (2) 一関市立地適正化計画の進め方を伺う (3) 一関市都市計画マスタープランとの関連を伺う (4) 国や第三者機関からの支援を受ける考えはあるか伺う	市 長
		2 元気な地域づくり事業について (1) 各支所へ配分される予算をどう考えているか伺う (2) 各支所への予算配分の根拠について伺う (3) 今後、予算の配分率などを見直す考えがあるか伺う	市 長

質 問 通 告 書

令和7年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
3	齋藤 禎 弘 (40分) 【一問一答】	1 市長の海外訪問について 市長はこの間、海外訪問を行ってきたが、そのことがどのように市民生活に生かされるのかは未知数である (1) 台湾訪問とベトナム訪問の成果と今後どのように市民生活に生かされるのか伺う (2) ILCに対する国際協働の取組への協力をするとともに、加速器関連研究などの最新の取組を視察し、今後の取組の参考とする、との目的で欧州を訪問したが、その成果について伺う	市 長
		2 NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地について 一関市はNECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地（以下、NEC跡地）を具体的な活用策がないまま、2026年の秋頃に取得することとした 市は、一ノ関駅東口イノベーション構想検討委員会を2024年7月に設置し、同年12月に提言を受けた (1) 直近の地下水のモニタリングの結果について伺う (2) 一ノ関駅東口イノベーション構想検討委員会の委員と参与の選考理由と選考に至った経緯について伺う (3) NEC跡地の取得にかかる費用の回収見込みについて、その根拠を伺う	市 長
		3 小中学校のトイレへの生理用品設置について 全国の自治体で小中学校をはじめとする公共施設のトイレに生理用品を設置する自治体が増えている また、経済的に生理用品が買えない児童生徒がおり、生理の貧困が社会問題になっている 安心して学校生活を送れる環境を整備するのは自治体の大きな役割である (1) 県内の小中学校で生理用品をトイレに備え付けている自治体について伺う (2) 内閣府等の調査によれば、全国の小中学校のトイレに生理用品を設置している自治体が増加しているが、このことについて市の所感を伺う (3) 小中学校のトイレの個室に生理用品を設置した場合の予算について伺う	教 育 長
4	小野寺道雄 (50分) 【一問一答】	1 不登校の現状と対応について (1) 不登校児童生徒数と不登校継続率の推移について伺う (2) 不登校児童生徒数が増加している要因をどう捉えているか (3) 不登校対策で課題となっていることは何か (4) 不登校対策に要している予算総額と財源内訳について伺う (5) 現在実施している不登校対策で新たな不登校を生まないことができると捉えているのか	教 育 長
		2 虹の学園（フリースクール）との連携について (1) 昨年開設された虹の学園（フリースクール）の活動と実績をどのように評価しているか (2) 虹の学園（フリースクール）の運営の状況をどのように捉えているか (3) 学校及び行政と虹の学園（フリースクール）との連携の現状は (4) 不登校支援のため業務委託等による協力体制を取る考えはないか (5) 虹の学園を基盤とした学びの多様化学校を開設する考えはないか	市 長 教 育 長

質 問 通 告 書

令和 7 年 6 月

番 号	質 問 議 員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答 弁 要 求 者
6	那 須 勇 (6 0 分) 【一問一答】	<p>1 上下水道事業の現状と将来像について</p> <p>(1) 当市の水道事業は、人口減少に伴う水需要の減少、水道施設の更新需要の増加など状況の変化に対応して平成 28 年 3 月に「一関市水道事業ビジョン」を策定し目指すべき将来像を具現化するための取組を掲げている そこで、市民がいつでもどこでも安全に飲める水道水について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内における水道未普及地域の定義と範囲を伺う ・ 安全な水の供給、未普及地域における水供給、小規模水道の管理について、具体的な取組状況と将来像をどのように考えているか伺う ・ 水道管の機能維持による漏水防止について、老朽管の更新と漏水調査を計画的に進めるとしているが、具体的方策を伺う <p>(2) 下水道事業は、使用水量の減少、施設の老朽化などの重要な課題に対応するため平成 29 年度から令和 8 年度までの 10 年間の計画である「一関市汚水処理計画」を策定しているが、安定的な汚水処理事業に向けて今後の見直しについて伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化、人口減少による使用水量の減少、厳しい財政状況、施設の老朽化などの重要な課題に対し将来像をどのように考えているか伺う ・ 水洗化率及び公共下水道への接続率の推移と将来計画を伺う ・ 水洗化の普及について、普及率目標達成を目指す具体的な取組内容を伺う ・ 市民への周知方法として支援制度を市公式ホームページに掲載するだけでなく庁内で組織的に普及を推進する体制が必要と考えるがいかがか 	市 長
		<p>2 盛土規制に伴う市の対応について</p> <p>岩手県では令和 7 年 5 月 23 日に、宅地造成及び特定盛土等規制法（以下、盛土規制法）に基づく規制区域を指定し、規制を開始した 対象は（中核市の盛岡市を除く）県内全域が対象とのことだが、以下について伺う</p> <p>(1) 岩手県の規制内容について、具体的に伺う</p> <p>(2) 情報提供も呼びかけているようだが目安となる基準を伺う</p> <p>(3) 情報提供に関する協定の考えはないか伺う</p> <p>(4) 盛土規制法では規制区域指定前の造成された盛土についても一定以上のものや傾斜の大きいものは調査対象になり、農地に造成された盛土も規制対象になるとのことだが、市内で発覚した農地法上の違反転用農地についてはどのような対応となるか伺う</p> <p>(5) 市民への周知方法について伺う</p>	市 長 農業委員会会長
		<p>3 一関市都市計画マスタープラン及び一関市立地適正化計画の策定について</p> <p>将来にわたり、誰でも安心して住み続けられるまちを実現するため、次期都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定を今年度から実施することとのことだが、以下について伺う</p> <p>(1) それぞれの策定目的を伺う</p> <p>(2) 策定の手順、時期、スケジュールを伺う</p> <p>(3) 計画の範囲について、都市機能誘導区域と居住誘導区域はどのように定めるのか伺う</p> <p>(4) 総合計画後期基本計画との関係を伺う</p> <p>(5) 県内で策定している自治体とその内容を伺う</p>	市 長

質 問 通 告 書

令和7年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
8	千葉栄生 (40分) 【一問一答】	1 学校運営支援協議会の取組について 令和6年度から全小中学校に学校運営支援協議会が設置され、育てたい子ども像を地域と共有し、学校支援に向けて取り組まれている そこで、学校運営支援協議会の取組状況について伺う (1) 協議会の取組状況(会議開催・構成委員)について伺う (2) 協議会の成果と課題について伺う (3) 協議会の今後の取組について伺う	教 育 長
		2 移住定住促進の取組について 人口減少に対処すべく、若者の地元定着や子育て支援、関係人口創出などに取り組まれている そこで、移住定住促進の取組状況について伺う (1) 移住定住促進事業、移住支援補助金の取組状況について伺う (2) 事業の成果と課題について伺う (3) 移住して就農を希望する方への対応について伺う (4) 移住定住促進の今後の取組について伺う	市 長
9	猪股晃 (40分) 【一問一答】	1 花と泉の公園の運営について (1) 花泉観光開発株式会社の収支状況から見る市としての業務評価 ・ 直近5年間の収支状況から、市として指定管理者である花泉観光開発株式会社の業務をどのように評価しているか (2) 主要施設(ぼたん園、キッズランドモーリー)の状況 ・ 直近3年間の入場者数と来場者の反応から、市として両施設の状況をどう分析しているか (3) 施設の修繕について ・ 施設の老朽化に伴う修繕をどのように市として把握し、施設の管理運営を指定管理者に業務委託する立場として、施設機能を維持、拡充するための修繕に対する市のスタンス(考え方)は ・ 指定管理者側の修繕要望に対する対応は (4) 園全体の維持管理について ・ 草刈りが行き届いていないように感じられるが、どのような委託内容になっているか ・ 対象面積や業務量に対する委託料は適切に積算されているか (5) ぼたん園のぼたんの株と施設拡充について ・ ぼたん園全体の傾向として、苗木の枯死や樹勢の低下などにより、全体としての見栄えが低下しているように感じられるが、状況をどう把握し、指定管理者側とどのような情報交換を行っているか ・ 観光施設として施設機能(便益施設、イベントスペース)の拡充が必要と感じるが、市としての考えは (6) キッズランドモーリーの機能について ・ どのような役割を持つ施設なのか再確認したい ・ 指定管理者に委託している具体的な業務内容は ・ 3年経過した中で、その機能の維持、拡充を図る必要性を、市としてどのように感じているか (7) 花と泉の公園の将来展望について ・ どのような公園にしていきたいか、また、そのために指定管理者に期待することは	市 長

質 問 通 告 書

令和7年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
10	菅原行奈 (60分) 【一問一答】	1 放課後児童クラブについて (1) 市内において、放課後児童クラブが整備されていない小学校区はあるか (2) 放課後児童クラブが整備されていない小学校区の、保育を必要とする児童の状況を伺う ・ 特に、小1の壁と言われる4月1日から入学式までの保育状況、入学してからの保育状況、夏休み等の長期休業期間中の保育状況を伺う ・ 保育園、こども園では居住地による制限がなく、ある程度希望の施設に入所が可能であったが、放課後児童クラブでもその取扱いが可能かどうか伺う	市長
		2 唐梅館総合公園の遊具について (1) 唐梅館総合公園の遊具について、市では多くの遊具が撤去されたが、撤去に際し、修繕等の検討をしたのか伺う (2) 今後の更新計画について伺う	市長
		3 観光地環境整備における課題について (1) 成長する世界の旅行市場において、力強いインバウンド需要に対応することが重要となっていると「一関市観光振興計画」の中でもうたわれているとおり、その環境整備が必須の課題である 具体的に、どのような環境整備計画があるのか伺う (2) 特にインバウンド需要では、宿泊型の環境整備が必要で、古民家や中古住宅をリノベーションして活用していくことが重要であると思うが、市の計画を伺う (3) 民間が行う計画にはスピード感が必要で、例えば、ローカル 10,000 プロジェクトを活用して計画を実行したいと考えた場合、行政のスピード感とかけ離れていることがあった スピード感のある採択が必要と考えるが、市の考えを伺う (4) JR大船渡線狛鼻溪駅には、多くのインバウンド客が訪れているが、この狛鼻溪駅にはスロープがなく、大きな荷物を運ぶ観光客に大変不便である 車椅子の乗客も昇降ができなかったことから、スロープ設置について、市からJR盛岡支社に対して相談できないか伺う	市長
		4 外国人市民への支援について (1) 外国人市民への言葉の支援について伺う (2) 外国人市民への日本に慣れるための文化的支援について伺う (3) 外国人児童生徒に対する言葉や文化的支援について伺う	市長 教育長

質 問 通 告 書

令和7年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
11	永澤由利 (40分) 【一問一答】	1 インクルーシブ教育について (1) 当市の小中学校のインクルーシブ教育における特別支援教育の現状について伺う (2) 当市の小中学校のインクルーシブ教育における特別支援教育の推進に向けた方向性を伺う ・ 特別支援教育の推進に向けた体制づくりのための加配の考え方 ・ 加配等の具体の現状について (3) 発達障がい児が利用する放課後等デイサービスの現状について伺う	市長 教育長
		2 千厩アイスアリーナの整備について 千厩アイスアリーナの再開の見通しについて伺う	市長
		3 JR大船渡線開業100周年事業について (1) 事業内容について伺う (2) 開業100周年以降の利用促進の取組について伺う	市長
12	岡田もとみ (40分) 【一問一答】	1 不登校への対応策について 少子化が止まらない中で、不登校の児童・生徒はこの10年で急激に増加している 子どもの権利を尊重し、子どもも親も安心できる不登校政策が求められている (1) 不登校への支援の基本を、学習支援中心から、子どもの理解と休息・回復の保障を中心に据える必要があると考えるがいかがか (2) 子どもの休息・回復を支えるには、親への支援が必要である 多くの方が「不登校離職」などで収入が減り、経済的困難に直面していることから、フリースクール(虹の学園)費用の半額以上を市が負担し、経済的に困難な家庭は無償にすべきと考えるがいかがか (3) フリースクール(虹の学園)は、不登校の子どもを支える重要な場である 子どものケアや養育へのスタッフに対する公的助成を行う必要があると考えるがいかがか	教育長
		2 教員の多忙化解消について 過度な競争や教員の多忙化を解消するため、全国学力テストを中止すべきと考えるがいかがか	教育長
		3 マイナ保険証の更新対応について 全国保険医団体連合会のマイナトラブル調査(5月8日公表)では、医療機関の9割でトラブルが発生し、「マイナンバーカードや電子証明書の有効期限切れ」によるトラブルは前回調査(2024年秋)の14.1%から31%に倍増している 令和7年度に電子証明書の更新が必要となるマイナンバーカードは全国では2,768万件になることから、更新忘れ等によるマイナ保険証の期限切れトラブルのさらなる増加の防止や個々の有効期限を確認する事務負担軽減のため、国民健康保険の加入者全員に資格確認書を発行すべきと考えるがいかがか	市長

質 問 通 告 書

令和7年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
13	千葉信吉 (40分) 【一問一答】	1 放課後児童クラブの現状と課題について (1) 放課後児童クラブの運営内容などの実態把握は (2) 放課後児童クラブからの要望や課題の把握状況と、その対応をどのように行っているのか伺う (3) 問題が生じた際の、支援員などへの対応は(ケア含め) (4) 放課後児童クラブの運営等、今後、処遇改善を含め、どのような支援を行っていくのか伺う	市長
		2 水害時等の避難対策について (1) 水害含め災害時の避難場所、避難所の違いと日常的な広報をどのように行っているのか伺う (2) 水害等の災害時の警戒レベルとその避難誘導をどのように行うのか伺う (3) 避難行動要支援者などの対象者の把握と避難体制について伺う (4) 水害時の各避難所の受入可能人数と人口に対する受入可能人数の現状は (5) 水害等の災害に対しての避難訓練や避難所の見直しを含め、今後地域住民の安全・安心をどのように取り組んでいくのか伺う	市長
14	岩淵典仁 (50分) 【一問一答】	1 消防行政について (1) 室根山の林野火災の概要について伺う ・ 林野火災の概要、消火活動、課題と今後の対応 (2) 救急出動件数等の状況について伺う ・ 救急出動件数と搬送人員の推移、現場到着所要時間及び病院収容所要時間 (3) 消防指令業務の広域化のこれまでの取組と今後の方向性について伺う	市長

